

## 事業概略書

事業名	障害者アートを活用した障害者の自立・社会参加に関する研究プロジェクト
事業目的	<p>障害者アートへの関心が高まりつつあるが、美術館、特別なイベントでの表出が主な形態であり、より一層の普及・浸透が切望されている。先駆的な施設等を中心に障害者アートを活用した商品開発も進められているが、障害者の自立に結びつくような成果はまだ少ない。</p> <p>本事業では、地元の美術系大学との「協働」という手法を取り入れ、現状の改善、変革に向けた取り組みを試験的に行う。障害者アートをモチーフとした質の高い製品開発・普及・販売を行うことで障害者自身の自立を高めていく手法やその可能性について研究・検証する。</p>
事業概要	<p>美術系大学と協働して、障害者の社会参加と自立についての調査・研究とそのシステム作りを行う事業である。従来のアート展示から脱却をはかり、市街地を活用したアートイベントを行うことで、障害者アートが街づくりに力を発揮する可能性について検証を行った。また大学の専門性を障害者アートと融合させて、従来とは質の異なる芸術性の高いアート製品の開発・販売を行い、それを障害者自身の自立につなげていくことの可能性を模索した。これら取り組みを通し、アートを通じた障害者の自立と社会参加の仕組み作り、ならびに関係者間のネットワーク構築を行った。</p>
事業実施結果及び効果	<p>広島市中心部の地下街、商店街でアートイベント「Crossing」を3回実施し、障害者アートを都市と融合させることで生まれる社会効果について検証をした。また、広島市立大学芸術学部と協働してクオリティの高いアート製品を開発し、アートイベント「Crossing」と連動して市街地で試行販売を行った。さらに、製品開発・販売のプロセスで発生する障害者の権利と支援ガイドラインについての検討を行い、「障害者アートサポーターの役割」という形でまとめると同時に、いくつかの活用例を想定して「契約ひな形」の作成を行った。</p>
事業主体	<p>特定非営利活動法人 コミュニティリーダーひゅーるぽん 〒731-0102 広島県広島市安佐南区川内5-14-24-2F TEL:082-831-6888 E-MAIL:hotSPACE@hullpong.jp</p>

- (注) 1. 本様式の作成にあたっては、厚生労働省ホームページに掲載するので、一般に公開することを想定し、分かりやすい表現に努めること。
2. 本様式は、事業の概略をまとめるために作成するものであり、別途、実施した事業についての報告書冊子を必ず提出すること。